

参加費無料!

# ESD 第2回 実践研究集会

多様なフィールドから立ち現れる ESD~新しいくらしを創造する

**日 時** 2017年9月23日(土) 10:00~18:00, 9月24日(日) 9:00~18:00

**場 所** 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 A棟 兵庫県神戸市灘区鶴甲3-1-1

## 開催趣旨

持続可能性・地域の発展・まちづくり・人の暮らし・エンパワメント・教育・生物多様性・文化の多様性などをキーワードとする多層多元的な領域の実践者が、ふだん感じている課題を持ち寄り、互いに交流する中で、ESD(持続可能な開発のための教育:いのちの持続性を大切に社会になるための人・コミュニティづくり運動)の概念・推進方策・課題・可能性を考えます。2016年9月に開催した第1回のESD実践研究集会では、E(education:教育)・S(sustainability:持続可能性)・D(development:開発・発達)の三つのアプローチから、ESDとは何かを考えました。2回目の今年は、「地域・社会の活動をつなぐことでどのようなESDが生まれるのか」「わたしたちのくらし(い・しょく・じゅう)から考えていこう」ということがテーマです。まじめな討議あり、ワイワイ交流あり、楽しいつどいのなかで、われわれがこれから取り組むべきことを、未来に向けて光を当てるべき道を見つけていきましょう。

## プログラム

1 日 目	9:30	受付開始
	10:00	開会
	10:15	ESDカフェ・ワークショップ「マイライフ・アワライフ・コモンフューチャー」 コーディネーター:ESD学び隊(ESDコーディネーターズ)
	12:00	ポスター発表・ランチセッション
	14:00	キーノートスピーチ「ESDのこれまでとこれから」(清野未恵子:神戸大学)
	14:20	基調討議「地域社会に立ち現れるESDの特徴とは?」 コーディネーター:松岡広路(神戸大学) 登壇者:古澤礼太(RCE中部)、流尾正亮(岡山大学)
	16:30	ESD推進ネットひょうご神戸 ネット総会
	17:00	情報交換会・ワンコインパーティ ※申込みと参加費500円が必要です
	18:00	終了
	2 日 目	8:30
9:00		アプローチ別分科会 1) い(衣・医・異・)からのアプローチ 2) しょく(食・)からのアプローチ 3) じゅう(住・獣・)からのアプローチ
12:00		休憩
13:00		自由発表(実践的研究・研究的実践の個別発表)
14:30		シンポジウム「地域にESDが立ち現れるためのしくみ」 コーディネーター:高田知紀(神戸高専)
18:00		終了
(19:00~21:00)		懇親会 ※申込みと参加費が必要です

## 申込方法

集会参加申込み→  
締切は9/22(金)



自由発表申込み→  
締切は9/17(日)



## 主催

ESD推進ネットひょうご神戸(RCE Hyogo-Kobe)・神戸大学大学院ヒューマン・コミュニティ創成研究センター  
ESD推進ネットひょうごとは、2007年に国際連合大学から認証されたESD推進の地域拠点(RCE)です。

共 催  
後 援  
協 賛

神戸大学大学院人間発達環境学研究科「学術 WEEKS」  
兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会(予定)  
営業本部パートナーズ(口野屋)

## 問い合わせ

神戸大学大学院ヒューマン・コミュニティ創成研究センター(松岡広路・清野未恵子)  
メール:rce.hyogo.kobe@gmail.com  
TEL/FAX 078-803-7970